

2024年度 教科課程

救急救命士科

区分		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
							1年	2年	3年	
基礎分野	科学的思考の基盤・人間と人間生活	倫理学 Ethics	必修	講義	15	(1)	15			医療従事者が守るべき行動の倫理規範・基準を理解する。
		心理学 Psychology	必修	講義	15	(1)	15			発達心理・人格形成・人間の行動について理解する。
		情報科学 Information Processing	必修	演習	60	(2)	60			医療における統計学の必要性の理解とコンピュータ処理の実例を通してコンピュータの基礎を理解する。
		体育学Ⅰ Physical EducationⅠ	必修	演習	60	(2)	60			健全な身体機能の理解、増強の方法を学び、基礎体力の増強を図り、人命救助に適した身体づくりをする。
		体育学Ⅱ Physical EducationⅡ	必修	演習	60	(2)		60		健全な身体機能の理解、増強の方法を学び、基礎体力の増強を図り、人命救助に適した身体づくりをする。
		英会話 English	必修	演習	30	(2)	30			日常英会話を中心に学び、英語を用いたコミュニケーションができる。
		一般教養Ⅰ General EducationⅠ	必修	演習	180	(6)	180			社会人・公務員として必要な知識・教養を身につける。(数学・物理・生物・文章読解など)
		一般教養Ⅱ General EducationⅡ	必修	演習	180	(6)		180		社会人・公務員として必要な知識・教養を身につける。(地理・歴史・政治・経済など)
		一般教養Ⅲ General EducationⅢ	必修	演習	120	(4)			120	社会人・公務員として必要な知識・教養を身につける。(地理・歴史・政治・経済など)
専門基礎分野	人の構造と機能	解剖学・生理学 Anatomy and Physiology	必修	講義	60	(4)	60			人体の構造とその機能について系統的に理解する。
	疾患の成り立ちと回復の過程	病理学 Pathology	必修	講義	30	(2)	30			疾病の病因・病理学像などの基礎的内容を理解する。
		生化学 Clinical Biochemistry	必修	講義	15	(1)	15			生体を構成する物質の構造と機能、生体内での代謝及び関連疾患について理解する。
		薬理学 Pharmacology	必修	講義	15	(1)	15			薬剤の作用機序・適応・使用量や患者に及ぼす影響を理解する。
	健康と社会保障	公衆衛生学 Public Health	必修	講義	15	(1)			15	公衆衛生の基本的な考えを理解し、健康の保持、予防医学の重要性を認識する。
		社会保障・社会福祉 Social Security・Social Welfare	必修	講義	15	(1)			15	社会福祉と医療、社会保障の関連について理解する。
専門分野	救急概論・医学	医学概論・救急医療概論 Introduction to Emergency Medical Care Introduction to Medical Science	必修	講義	30	(2)	30			医学の歴史、医療技術の進歩、生命倫理等を学び、医療従事者として相応しい心構えを身につける。 救急医療、災害医療、病院前医療体制、消防機関における救急活動、救急救命士に関連する法令を理解する。

2024年度 教科課程

救急救命士科

区分		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
							1年	2年	3年	
専門分野	救急医学概論	救急救命処置概論Ⅰ Introduction to Emergency TreatmentⅠ	必修	講義	60	(4)	60			救急救命士が現場で行う観察及び現場活動の基本を学び、緊急度・重症度の判断力を身につける。
		救急救命処置概論Ⅱ Introduction to Emergency TreatmentⅡ	必修	講義	30	(2)		30		救急現場活動で使用する観察資機材の使用目的、適応や使用法等や救急蘇生法について理解する。
	救急症候・病態生理学	救急病態生理学 Emergency Pathophysiology	必修	講義	45	(3)		45		心不全・ショックの病態と観察、判断、処置などを中心に理解する。 意識障害の病態生理と救急処置法などを中心に理解する。
		救急症候学 Emergency Symptomatology	必修	講義	45	(3)		45		重要疾患を識別するための疾候について理解し、観察、判断、処置などを中心に理解する。
		総合救急医療Ⅰ Emergency Medical CareⅠ	必修	演習	30	(1)		30		救急救命士として求められる知識を総合的に身につける。
		総合救急医療Ⅱ Emergency Medical CareⅡ	必修	演習	120	(4)			120	救急救命士として求められる知識を総合的に身につける。
	疾病救急医学	疾病救急医学Ⅰ Emergency Medicine for DiseasesⅠ	必修	講義	45	(3)		45		神経系・呼吸系・循環器系の解剖・生理と主な疾患の症状・救急処置などを理解する。
		疾病救急医学Ⅱ Emergency Medicine for DiseasesⅡ	必修	講義	30	(2)		30		消化器・泌尿器、代謝器官・内分泌器官、血液・体液の解剖・生理と主な疾患の症状・救急処置などを理解する。
		疾病救急医学Ⅲ Emergency Medicine for DiseasesⅢ	必修	講義	30	(2)		30		筋・骨格系、皮膚系の解剖・生理と主な疾患の症状・救急処置などを理解する。
		小児科疾患 Pediatric Emergency	必修	講義	15	(1)		15		小児・新生児疾患の主な症候、観察、処置などを理解する。
		高齢者疾患 Geriatric Emergency	必修	講義	15	(1)		15		高齢者疾患の主な症候、観察、処置などを理解する。
		妊婦・分娩と救急疾患 Pregnancy・Delivery & Emergency	必修	講義	15	(1)			15	妊娠に関する基本的理解と正常分娩の経過、分娩介助を理解する。また、異常妊娠や異常分娩の病態、症候、対応について理解する。
		精神障害 Psychiatric Disorder	必修	講義	15	(1)			15	精神障害とその特殊性、救急処置などを理解する。
	外傷救急医学	外傷総論 Principles of Trauma	必修	講義	15	(1)		15		外傷の定義・分類、受傷機転から特徴、外傷性ショック、現場活動を理解する。
		外傷救急医学Ⅰ Emergency Medical of TraumaⅠ	必修	講義	60	(4)		60		各外相についての受傷機転、発生機序、病態、症状、所見及び予後等や救急処置・搬送法などを理解する。
		外傷救急医学Ⅱ Emergency Medical of TraumaⅡ	必修	講義	15	(1)			15	外傷患者における生体反応や受傷機転から特徴、外傷性ショックについて学び、現場活動ができる。

2024年度 教科課程

救急救命士科

区分		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単位 数)	学年			講義概要
							1年	2年	3年	
専門分野	環境 中毒学・ 障害学	環境障害・中毒学 Environmental Diseases・Poisoning	必修	講義	15	(1)		15		中毒の病態生理と、環境因子による障がいの発生機序、病態、症状、所見及び救急処置法を理解する。
	臨地実習	シミュレーション実習Ⅰ Simulation TrainingⅠ	必修	実習	270	(6)	270			実践的なシュミレーション実習を通して、観察・判断・処置に必要な知識と技術を身につける。
		シミュレーション実習Ⅱ Simulation TrainingⅡ	必修	実習	270	(6)		270		実践的なシュミレーション実習を通して、観察・判断・処置に必要な知識と技術を身につける。
		シミュレーション実習Ⅲ Simulation TrainingⅢ	必修	実習	405	(9)			405	実践的なシュミレーション実習を通して、観察・判断・処置に必要な知識と技術を身につける。
		臨床実習 Clinical Training	必修	実習	180	(4)		180		傷病者に対する救急隊の現場活動や病院内での観察・処置など実際の医療現場で実践的な知識・技術・接遇を身につける。
	その他	EMS・救急医療体制実習Ⅰ Emergency Medical System PracticeⅠ	必修	演習	45	(1)	45			社会人基礎力と医療人・社会人として他者と円滑な人間関係を築くコミュニケーション技術を身につける。救急救命士としての将来像を形成する。施設見学を含む。
		EMS・救急医療体制実習Ⅱ Emergency Medical System PracticeⅡ	必修	演習	45	(1)		45		救急救命士としての心構え・気構え・身構えと、チーム医療に必要なコミュニケーション技術を身につけ、救急救命士としての将来像を明確にする。
		公務員試験対策Ⅰ Preparation for the Public Servant ExaminationⅠ	必修	演習	60	(2)	60			公務員試に必要な知識・スキルを整理し、模擬試験を通して公務員試験取得に必須となる基礎学力を身につける。
		公務員試験対策Ⅱ Preparation for the Public Servant ExaminationⅡ	必修	演習	60	(2)		60		公務員試に必要な知識・スキルを整理し、模擬試験を通して公務員試験取得に必須となる基礎学力を身につける。
		公務員試験対策Ⅲ Preparation for the Public Servant ExaminationⅢ	必修	演習	60	(2)			60	公務員試に必要な知識・スキルを整理し、模擬試験を通して公務員試験取得に必須となる基礎学力を身につける。
		総合救急医療特論 Emergency Medical Care Special Seminar	必修	演習	150	(5)			150	模擬問題を反復練習することで、国家試験合格の対応力を身につける。